令和7年度 会誌「全道中」 第95号

執筆要領

- 1 縦書きとし、常体(「である。」体)とする。また、仮名遣いは現代仮名遣いとする。漢字については人名・地名などの固有名詞以外は、すべて常用漢字とする。やむを得ず常用漢字以外を使用しなければならない場合は、ルビをふる。
- 2 記号・番号は、次の順に使用する。

- **3** 数字は、漢数字とする。<u>漢数字の表記については、研修部による「文書表記等について」に準ず</u>る。
- 4 役職名については、市町村名・学校名・氏名の順とする。

【例】 ○○市・○○中・道中太郎

- 5 その他
 - ・段落の始めは1字あける。
 - ・句読点・カッコは1字とし、句読点が上段になるときは、前の行下段の欄外とする。
 - ・見出し、タイトルの行数は、氏名等の分を含むものとする。また、写真・図表・カット等も字数・ 行数を指定する。
 - 1ページの原稿基準は、下のA・B・Cとする。

(A:63字×27行、B:32字×30行×2段、C:20字×30行×3段)

- ・「各地区の活動」以外は、タイトルを付ける。
- 「各地区の活動」の見出しには、地域性のある写真・絵等を付ける。
- 表紙の写真、イラストは、令和7年度道中研究大会を主管する「<u>胆振・室蘭市」にお願いする。</u> 原寸大(縦 13.5 cm×横 18.5 cm)で描き、「表紙に寄せて」は 30 字×20 行以内とする。
- ・原稿の締切日《令和7年10月31日(金)》を厳守していただく。
- ・指定の枠を設定し、ワードや一太郎等で作成した原稿を、<u>Eメールに添付して送信していただ</u> く。写真、イラスト等については、原稿とは別のデータでEメールに添付して送信していただ くか、郵送していただく。
- 6 書式例

| ① タイトル:大文字、太字。 記号、番号なし。文字のみ。 | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|
| ②本 文 | | | | | |
| $\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$ | | | | | |

| | (2) (7 | | | 各部業務報 |
|--|---------|--|--|-------|
|--|---------|--|--|-------|